

～6月は環境月間～ 地球温暖化防止にご協力ください



現在、地球の平均気温は約15℃で、かろうじてバランスが保たれています。

しかし、私たち人間が石油や石炭などを大量に使い続けたことから、二酸化炭素などの温室効果ガスが増え、地球上の気温が少しずつ上がってきており、地球温暖化が問題となっています。

このまま地球温暖化が進むと

2100年には、地球の平均気温が最大で5.8℃、海面が最大で88cm上昇し、次のような現象が起これと言われています。

- 陸地が海に沈む
- 異常気象が発生する
- 食糧不足が起こる
- 伝染病などの病気が多発する
- 生態系に影響を与える

地球温暖化防止のために身近にできること

- 電灯は必要に応じてこまめに消す
- 家電製品を使用しないときは主電源を切る
- 冷暖房の設定温度を夏は28℃、冬は20℃に
- 給湯器の温度設定は低めにし、洗髪や体を洗うときはシャワーを出しっ放しにしない

- 自動車の運転は、急発進や空吹かしをやめて、停車時はエンジンを切る
- 自家用車の使用を控え、できるだけ公共交通機関を利用する
- 買い物のときは、買い物袋などを持参する
- エコマークなどが付いた環境保全型の商品を買うよう心掛ける
- 資源物は、分別してリサイクルする

「CO₂削減・百万人の環」キャンペーン

とき 6月19日(土)～21日(月)
環境省では、全国一斉に二酸化炭素(CO₂)削減のために節電などと呼び掛けます。また、20日20時～22時には、一斉消灯「ライトダウンキャンペーン」が行われます。

市民大清掃にご協力ください

とき 6月6日(日)
住みよい環境づくりのために、皆様のご協力をお願いします。

お尋ね

地球温暖化については
市環境保全課 (☎26-1787)
市民大清掃は
市廃棄物・リサイクル対策課 (☎32-2428)

みんなで考えよう

市 町 村 合 併

シリーズ⑩

間もなく、合併協定に調印する予定です

県内では、ことし3月に「対馬市」「壱岐市」が誕生し、8月には「五島市」「新上五島町」が新たに誕生します。また、来年1月に長崎市は、周辺6町と合併して人口45万人の「長崎市」となる予定です。

本市も、県北地区の中心都市として、地域全体が将来にわたって発展していくための基盤作りとなるよう市町村合併に取り組んでいます。

佐世保市・吉井町・世知原町合併協議会では、合併することで不要になる人件費や議会経費などを、福祉や教育などの直接的な住民サービスに充てることにより、安心して暮らすことができる地域社会が築かれるよう話し合いを進めてきました。

ほとんどの項目については話し合いを終え、間もなく吉井町・世知原町との合併協定に調印する予定です。

話し合いの内容などは、本紙と同時配布している「合併協議会だよりプラス」や市のホームページでお知らせしています。

市のホームページアドレス

<http://www.city.sasebo.nagasaki.jp>

お尋ね 市役所市町村合併推進室 (☎24-1111)

市政通信

梅雨時は万一の自然災害に備えましょう

梅雨の時期のまとまった雨は大切な水資源となりますが、大雨による自然災害をもたらすこともあります。日ごろから防災気象情報などに注意し、家庭や地域で災害を最小限にとどめる準備をしておきましょう。



万一災害が発生したときの問い合わせ先は、次のとおりです。

防災気象情報を活用
テレビやラジオ、インターネットなどからの気象情報に注意し、適切な行動ができるよう心掛けましょう。

● 雨の強さと降り方
1時間雨量が30mm以上50mmとは、バケツをひっくり返したように降り、道路は川のようになります。

● 大雨警報
大雨によって重大な災害が起これる恐れがあり、次の雨量が予想される場合に発表され、災害危険個所では避難の準備が必要です。

1時間雨量が50mm以上
3時間雨量が100mm以上
24時間雨量が150mm以上

● 大雨注意報
大雨によって災害が起これる恐れがあり、次の雨量が予想される場合に発表され、避難の心構えが必要です。

1時間雨量が30mm以上
3時間雨量が60mm以上
24時間雨量が90mm以上

災害時の避難場所を確認

日ごろから家族や地域で災害時の避難場所を確認し、安全な経路を決めておきましょう。
本市では、地区公民館や学校、公園などが避難場所に指定され、表示板が設置してあります。



● 市内の災害危険個所を確認
・土石流危険渓流個所 273カ所
・地滑り危険個所 134カ所

● 急傾斜地崩壊危険個所 826カ所

お尋ね 県北振興局河川防災課 (☎24-2111)

市役所河川課 (☎24-1111)

自宅での防災対策

屋根、外壁、雨どいなどの外回りや、非常時の持ち出し品などを確認しておきましょう。

地域で自主防災組織を作る

現在、市内には52の自主防災組織が結成され、万一の災害に備えて活動しています。

お尋ね 消防局防災対策課 (☎24-5121)

災害の種類	問い合わせ先
がけ崩れ、落石などの土砂災害	市役所河川課 (☎24-1111)
道路に関する災害	市役所道路維持課 (☎24-1111)
上記以外の災害	消防局防災対策課 (☎23-5121)

長崎海洋気象台が佐世保地域に大雨・洪水警報を発表した場合、本市では、災害警戒本部を設置し、警戒に当たります。